

臨床研究についての情報開示

【研究課題】 TSH抑制療法におけるFT4の目標値の検討
【研究期間】 2021年11月(倫理委員会承認後)～2022年5月まで
【研究対象】 2017年1月から2018年12月までの期間に、当院甲状腺外来を受診した患者で、TSH抑制療法のためにチラーヂンS®を処方しており、TSHとFT4を同時測定した患者130名
【研究目的】 正常な甲状腺濾胞細胞は、TSHの刺激を受けて成長が促進されることが知られており、甲状腺分化癌もその性質を有したTSH依存性腫瘍である。TSH抑制療法は、甲状腺ホルモン薬(L-サイロキシン剤:チラーヂンS®)を十分量投与しFT4を上昇させ、ネガティブフィードバック機構を介してTSH分泌機能を抑制することで、甲状腺癌の増殖を抑えて再発を予防する方法である。しかしながら、FT4の目標値に明確な基準は定められていない。そこで今回、TSH抑制療法におけるFT4の目標値を検討する。
【研究方法】 対象者の検査結果において、TSH値1.000(μ IU/mL:以後省略)未満を抑制良好、1.000以上を抑制不良と定義し、FT4値で群分けを行い、その群のn数と抑制良好件数で各群の抑制率を求める。更に解析ソフトを用いてReceiver Operating Characteristic(ROC)曲線を描き、カットオフ値と曲線下面積を求める。解析は、データを匿名化した上で外部施設の専門家に依頼する。
【個人情報の保護について】 研究内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱い、個人が特定できない処理をいたします。本研究へご協力いただけない、またはご質問等がございましたら、下記の問い合わせ先にお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。なお、研究結果が既に学会誌への掲載や学会発表がされている場合はデータを取り消すことが困難な場合がございます。
【研究者】 研究代表者:黒島眞太郎 共同研究者:川西なみ紀 滝口友理子
【本研究に関する問い合わせ先】 〒732-0057 広島県広島市東区二葉の里3丁目1番36号 TEL:082-262-1171 JR広島病院 診療部 臨床検査科 臨床検査技師 黒島眞太郎

研究機関:JR広島病院